

毎日 7:00~21:00まで
生放送中!

おやまコミュニティFM



小山市の“旬”な話題をお届けするコミュニティメディア

おーラジ新聞

THE O-RADI SHIMBUN

第1号

2021年6月25日発行

<発行>

テレビ小山放送株式会社
小山市八幡町1-6-6

おーラジ公式
ホームページ



おやま情報玉手箱

担当パーソナリティ
いちおし!

小山市内の気になるスポットや話題のお店など、
ラジオの放送ではお伝えしきれなかった情報を
パーソナリティが教えます！

中地区のホタル 信田敦子



巴波川にかかる螢橋付近は、かつて螢の名所として有名でした。昭和4年6月1日に発行された報知新聞には、螢の群れが渦を巻いて飛び、柱のように舞った「螢柱」の記事が掲載されており、「螢柱は全国で唯一」と紹介されていました。

総合学習の時間にこの歴史を知った中小学校の児童の皆さん、巴波川にホタルが飛び交う光景を取り戻したいという夢を持ったのは自然の流れだったのでしょう。平成13年度から『ほたる飛び交う中地区』を目指す運動の会が中心となり、学校・PTA・地域の三者が一体となり、巴波川にほたるの光を取り戻そうとする各種活動が続けられています。今年でちょうど20年。皆さんの夢が叶う日が来るのが楽しみです。



リニューアル! 甫坂裕子



現役大学生が運営する「日曜日だけの唐揚げ屋さん」で始まった喜作（きさく）というお店をご存じですか？ このお店が6月6日にリニューアルオープンし、平日・土曜日も営業をスタート！

唐揚げのほかソースカツ丼やハンバーグ弁当など、リーズナブルなお値段でボリューム満点のメニューも豊富。以前はテイクアウトのみでしたが、リニューアルしてイートインスペースもできました。

さらに日曜日は「カフェ喜作」として現役大学生が仲間と力を合わせて営業しています。クリームソーダやコーヒーゼリーフロートなど、昔懐かしい喫茶店のようなメニューが楽しめます。

- 住所：小山市立木1514-2 ●電話：0285-35-2979
- 定休日：水曜日



私の楽しみ♪コキア 鈴木陽子



5月30日（日）、新間中橋の南にある約7アールの遊休農地で、間中第一・第二さくらクラブ26名の皆さんが、約700本のコキアを植えました。コキアは別名「ホウウキグサ」とも呼ばれ、昔はホウウキの材料になっていたそうです。

この取り組みは、さくらの里間中が地域の景観向上を目的にしたもので、間中地区3団体が協力し実施していく細めに育つものの2種類。見頃は9～10月頃になるそうです。

喜沢追分 三上雅子



「男體山」の道標下部には、『右奥州 左日光』の文字が掘られている。

この石碑は、天保6年（1835年）、鹿沼出身の相撲取り・歌ヶ浜斧吉の発案でこの地に立てられました。しかし、この道標があると日光へ向かう旅人が、右の日光街道を通らずに、左の壬生道を行ってしまうため、何度も引き倒されてしまったそうです。立てては倒されること70年、地元の人達が深く憂いて、この碑は明治44年に日枝神社境内に移設されました。

時間が経ち、引き倒される心配も無くなり、碑は2019年（平成31年）喜沢追分に再び移設されました。

この地からは、崇拝の対象であった日光山の眺望が素晴らしいそうです。喜沢分岐点を通る時は、この道標にぜひ！注目してみてくださいね。

Let's モルック! 谷口陽子



木の棒を投げて、3～4m先に立つ12本のピンを倒す…というシンプルなスポーツが、今、注目を集めています！ 子どもからお年寄りまで誰でも気軽に始められるので、最近では国内の競技人口も約1万人以上に急増したとも言われ、世界大会も開催されるほど盛り上がりを見せています。対戦相手との駆け引きや戦略が求められる頭脳スポーツ“モルック”。一度やったらハマること間違いなし！ コロナ禍でも屋外で密にならずに楽しむことができるるので、ぜひ一度体験してみてください。

毎月、小山御殿広場で体験会を開催しています。
詳しくは「栃木モルックfan」のTwitterをチェック！

